

## 2026年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年12月12日

上場会社名 株式会社オーエムツーネットワーク  
 コード番号 7614  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森田 竜太郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部経理部長 (氏名) 木田橋 友 TEL 03 (5405) 9541  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無： 無  
 決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年1月期第3四半期の連結業績（2025年2月1日～2025年10月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年1月期第3四半期	25,900	8.7	806	△19.5	996	△14.6	619	△18.6
2025年1月期第3四半期	23,831	1.3	1,002	△22.0	1,166	△11.0	760	△17.2

(注) 包括利益 2026年1月期第3四半期 652百万円 (△15.3%) 2025年1月期第3四半期 770百万円 (△10.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年1月期第3四半期	93.07	—
2025年1月期第3四半期	113.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年1月期第3四半期	22,773	17,666	77.6	2,652.94
2025年1月期	22,062	17,237	78.1	2,589.30

(参考) 自己資本 2026年1月期第3四半期 17,666百万円 2025年1月期 17,237百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年1月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 34.00	円 銭 34.00
2026年1月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 34.00	円 銭 34.00
2026年1月期（予想）				34.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2026年1月期の連結業績予想（2025年2月1日～2026年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,500	8.3	1,480	0.4	1,580	△5.7	910	△17.2	136.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

新規 — (社名) —、除外 一社 (社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7 「2. (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ： 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | ： 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | ： 無 |
| ④ 修正再表示              | ： 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年1月期 3 Q	7,335,634株	2025年1月期	7,335,634株
② 期末自己株式数	2026年1月期 3 Q	676,394株	2025年1月期	678,430株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年1月期 3 Q	6,658,336株	2025年1月期 3 Q	6,714,032株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって、予想数値と異なる結果となる可能性があります。